



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

'92 3月号

展示はこうして作られる！（2回目は、石仏の展示について）

1階の常設展示を新しくする工事は順調に進められ、残すところ一ヶ月となりました。博物館の展示物は、どのようにして作られていくのでしょうか。先月号に続く2回目は、「川の石・山の石」のコーナーに展示される石仏についてご紹介しましょう。

お地蔵様や観音様、あるいは道祖神などの石仏をお寺や道端で見かけたことがあると思います。



「完成が間近な石仏のレプリカ」



「レプリカを作るための雛型作りの様子」

それらは、一見、何気なくたてられているようですが、皆当時の人々の信仰や心のよりどころになっていたものです。今でも新しいお花やお供物が絶えないお地蔵様などに会うとまだまだ多くの人の心に生き続けているのだと思わずにはいられません。この展示コーナーが、身近な石仏に目を向けるきっかけになればと考えています。

2月末、展示予定の石仏が博物館に到着しました。このコーナーには、庚申塔、山の神、道祖神をはじめ8つの石仏を展示します。本物を展示するなどということはできませんから、写真に見られるような石仏のレプリカ（模造品）を展示します。レプリカの製作ですが、最初はスズハク・シリコンラバーを使った雛型作りから始まります。写真下は、固まった雛型をはずしているところです。この雛型作りの作業だけで4人で2週間程かかったそうです。次は、この雛型を使い、強化プラスチックと発泡ウレタンでレプリカそのものを作るというわけです。丸い部分よりも平らな面の方が、技術的にむずかしいと言われています。

二ヶ月半の後、やっと本体が完成し、みんなの歓迎を受けました（写真上）。これから、現場で実物とつき合わせながらの彩色が始まります。塗料は、ラッカー・アクリルカラー等、硬化すると退色しにくいものを使い、ドライヤーでかわかしながら、ていねいに仕上げます。

博物館で展示を見学した後には、是非現地に出かけて本物の石仏を拝観していただければと思います。

《平成4年度教育普及事業会員募集》

平塚市博物館は、「参加できる博物館」をめあてにいろいろな教育普及事業を実施しています。年間を通しての行事では、その会の会員になり、参加していただいています。申し込みをお待ちしています。



【古代遺跡を探す会】

市内を歩いて土器や石器を探集し、未だ発見されたことのない遺跡の発見をめざします。同時に遺跡や考古学に関する知識を深めていきます。

開催日：月1回（日曜日）

調査方法：表面採集

対象：小学生以上

ガバナンス：4月26日 午後2時より

申し込み：往復ハガキに住所・氏名・自宅電話番号を記入のうえ、4月10日までに博物館「遺跡係」までお申し込み下さい。

【古文書講読会】

市域に残る近世文書を通して、歴史に親しむ会です。

日時：毎月第2・4土曜日午後2時～4時

場所：博物館講堂

申し込み：3月25日まで、往復ハガキで

「星を見る会」（博物館屋上）

【星を見る会】

博物館の望遠鏡を使って、四季の星空を観察します。

観察会の予定とテーマ

5/ 1（金）木星と春の星座

6/20（木）西の空の惑星を見よう

8/ 1（土）夏の星空に親しもう

8（土） "

15（土） "

22（土） "

29（土） "

10/29（土）月と土星・秋の星座

11/13（金）秋の星座と星雲・星座を見よう

12/18（金）冬の星座

1/29（金）月と火星・金星を見よう

参加：自由

【裏打ちの会】

裏打ち技術を学びながら、博物館資料の裏打ちを実施する会です。

日時：毎月第4木曜午前10時～午後3時

場所：博物館科学教室

申し込み：3月25日まで、往復ハガキで
(人数10名)



天体観察会

夜間中心の会です。流星群・日食などの天文現象を観察したり、天文台の見学を通して天体観察のための知識と技術を学びます。

観察会の日：原則として毎月1回、土曜日
募集会員：高校生以上30名

申し込み：4/10まで往復ハガキで担当まで（ハガキには、住所・氏名・年齢を明記のこと）

ガイダンス：4月25日（土）
午後2時～8時

土曜観察会

野山を歩いて動植物を観察し、自然の新聞「ゆりのき」にまとめます。

観察会：土曜日午後（月1～2回）

申し込み：参加希望者は、62円切手同封の上、担当まで。観察会の予定表をお送りします。申し込みはいつでも受け付けています。

漂着物を拾う会

平塚海岸で打ち上げられた動植物や人工物を集め調べます。

拾う会の日：4月～6月は、原則として第2・4土曜日午前6時～7時
7月以降については、参加者におって連絡します。

申し込み：往復ハガキで担当まで。いつでも受け付けています。



「漂着物を拾う会」（茅ヶ崎海岸）

みんなで調べよう

ぬけがらを使ったセミの分布調査をします。
6月頃に参加者を募集します。

ナチュラリスト講座

湘南の自然について調査や観察をしている方から話題を提供して頂く講座です。

開催日：土曜日

4/18 6/20 7/11
9/19 10/3 11/14
12/12

時刻：毎回午後6時～8時

参加：対象は中学生以上。申し込みはいりませんが、なるべく継続して参加される方を希望しています。



「相模川の生き立ちを探る会」（七沢）

相模川の生き立ちを探る会

相模川流域の大地の生き立ちを人々の生活とのつながりを考えながら探ります。県内各地の野外観察を行い、その結果をまとめ会誌の発行をします。

申し込み：4月1日まで。

往復ハガキで担当まで
ガイダンス：4月19日（日）
午後1時～4時

夏休み「野外研修講座」

学校の夏休み期間中に教員対象の学習会を予定しています。今年度はその2回目

募集：小中学校等教員約30名

申し込み：実施時期になりましたら、詳しくお知らせします。

《行事案内》

3月の行事予定		
1	日	漂着物を拾う会 (花水川河口午前8時~9時)
8	日	相模川の生き立ちを探る会
14	土	土曜観察会
22	日	相模川を歩く会 (寒川~茅ヶ崎)
4月の行事予定		
4	土	漂着物を拾う会 午前6:00花水川河口 土曜観察会(新聞作り)
11	土	古文書講読会 石仏を調べる会(まとめ)
18	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 ナチュラリスト講座
19	日	相模川の生き立ちを探る会 (ガイダンス及びまとめ)
23	木	裏打ちの会
25	土	漂着物を拾う会 古文書講読会 石仏を調べる会(まとめ) 土曜観察会 天体観察会 (木星の観察・ガイダンス)
26	日	相模川を歩く会 古代遺跡を探す会
4/1~6/7プラネタリウム「星空の四季」		
4/1~4/28寄贈品コーナー「新資料展」 (人文部門)		
4/28~5/30特展「写真で見る湘南の野鳥」		
※休館のお知らせ		
・1階の常設展示が新しくなります。そのため3月31日までは、展示替え工事期間となり、博物館は休館です。新しい展示は、4月から公開される予定です。		

■新しくなる展示の紹介

4月1日より、以下のように新しい展示が公開されます。どうぞ、ご覧下さい。

(1階)

- ・相模川を歩く・川原は生きている・アユの川・相模川の舟・川の石、山の石・相模川と相模平野

(3階)

- ・天文展示「星のひろば」

■教育普及事業の会員募集

博物館では、市民が参加できるいろいろな行事を行っています。新年度の参加をご希望の方は、p2・p3をご覧になり、お申し込み下さい。

■プラネタリウム投影「星空の四季」

春・夏・秋・冬、私たちは季節の移り変わりを日の光、木の緑、鳥のさえずりや虫たちの動きで楽しんでいます。目を空に向けてみましょう。太陽や月、星たちでも季節の変化を楽しむことが出来ます。春、三日月が西空高く見え、春がすみに北斗七星、おとめ、ししの星たちが光ります。夏、七夕のおりひめ、ひこぼし、南低くさそり座が横たわり、雄大な天の川の流れをバックに流れ星が飛び交います。秋、日毎に早くなる夕暮れ、そして紅葉。カシオペア、アンドロメダ、ペルセウスが広がります。冬、星座の王者オリオンがプレヤデスを追うように東の空に現れ、冬の夜空ににやかにきらめきます。星空の四季を楽しみましょう。

投影期間：4/1~6/7

投影時刻：毎週土曜日と日曜日

午前11時・午後2時からの各2回
※学校が春休みに入りますので、以下のように臨時投影を行います。

4/1(水) 4/2(木)

午前11時・午後2時からの各2回

投影時間：45分

観覧券：100円

「あなたと博物館」16巻12号 通巻186号 c3000 発行 平塚市博物館

〒254平塚市浅間町12-41TEL(0463)33-5111 FAX(0463)31-3949